



TOKYO
ROPPONGI
ROTARY CLUB

Weekly Report

「楽しもうロータリー！ファインコミュニケーションで」

東京六本木ロータリークラブ会長

令和5年3月20日発行 第744号

2022・2023年度 No.30

本日のプログラム

令和5年3月20日

卓話『最新インバウンド事情とその課題』

株式会社ラグジュリーク 取締役社長兼CEO 眞野 ナオミ様

場所:グランドハイアット東京

ご略歴

株式会社ラグジュリークCEO。LAで生まれ、東京とアメリカで育つ。聖心女子大学文学部英語英文科卒業、University of Southern California, Principles in Business Management修了。大学卒業後はIBMに就職し、長野オリンピック等のマーケティングやホスピタリティを担当。1999年以降はアジア・パシフィックに出向、アジアのマーケティング本部にてイベントやIMC(integrated marketing communications)部等のマネージャーを務める。その後、フィデリティ投信のコーポレート・コミュニケーションズ部長等を経て2007年に独立、クインテセンシャル・ジャパンを設立し、代表取締役社長に就任。7年間にわたり国内外のお客様にコンシェルジュ・サービスを提供する。2014年、イベントやカンファレンス、ホスピタリティ等を提供する株式会社ラグジュリークを設立

クラブからのお知らせ

令和5年3月13日

会長挨拶

こんにちは。3月第2回目の例会です。今日は空気が少し冷たいですね。靖国神社のつぼみはどんな状態なのでしょう。

さて、この数日テレビでの話題はWBC一色です。侍JAPANは、プールBを1位で通過。さすがですね。皆さまはどんなことが印象に残りましたか？スポーツマンシップにのっとったプレイは実にさわやかで感動を呼びますね。

今日は報告事項は特にありませんが、皆様にお願いがあります。青少年奉仕委員会ではコロナでお休みしていた「六本木高校の生徒さんのインターンシップ」を再開するために奔走してくださっています。ご協力いただける会社を募っていますが、平川委員長が苦戦しています。若者の未来に何らかの影響を与えることができるかもしれないインターンシップに皆様のご協力をご検討いただけたらと思います。よろしくお願い致します。

以上

(記:今村会長)

幹事報告

本日の報告は5つです。

1. 先週行われました理事会において新入会員として荒木敬子さんが承認されました。職業分類はL-18広告業になります。本日、例会後に経歴等を当クラブHPの掲示板に載せます。HPのID・パスワードがないと閲覧できませんのでお忘れの方等は事務局までご連絡ください。また本入会についてご意見のある方は本日より10日以内に書面にて幹事もしくは事務局までご連絡ください。
2. 先日、卓話を頂きましたウクライナ ハウス ジャパン事務局長 天江英美さんから、卓話料を国際基督教大学に在席する5人のウクライナ避難民学生のための教育支援金としてご寄付された、とのご連絡がありました。またご連絡が遅れまして申し訳ございませんが12月5日に卓話を頂戴したSKY GROUPトライデントイタリア株式会社 取締役 笠井 裕太様、2月13日に卓話を頂戴しました駐日英国大使 ジュリア・ロングボトム様は卓話料を全額二コニコボックスに寄付されていることをご連絡させていただきます。
3. 皆様をお願いしておりましたトルコ・シリア大地震被災者への支援金協力でございますが皆様のご協力により当クラブでは45,500円の寄付が集まり先日、2750地区に送金させて頂きました。誠にありがとうございます。
4. 東京神宮ロータリークラブより、コロナ禍を除き毎年春秋に開催されております「明治神宮清掃奉仕」の案内が届きました。日時は4月19日(水)午前10時50分からとなっております。皆様のメールボックスに配布させて頂きました。締め切りは4月12日になります。ご参加ご希望の方は事務局までご連絡ください。
5. 最後になりました。「PBG50周年ビーチクリーン活動」寄付金募集の案内を皆様のBOXに配布させて頂きました。こちらですがPBG50周年記念に参加できない会員の皆様から何か代わりにできないことがないか、との声を受けての案でございます。寄付金額：5,000円（1口）で、PBG50周年ビーチクリーン事業のために制作したロゴ入りTシャツをチャリティ販売されます。収益はPBGの活動、発展のために使用されます。募集締切は3月31日（金）までです。事務局までご連絡ください。

(記:谷口幹事)

各委員会報告

国際奉仕委員会報告

ケニア水プロジェクトの経緯について、先週3月6日、白金ロータリーの例会にて行われまし広尾ロータリーの御手洗さんと吉田さんの卓話による経過報告を聞いてきましたので、そのご報告です。

同プロジェクトは、広尾ロータリーのメンバーに、在日ケニア大使館の大使がおられたこともあり、同クラブで始まりました。ケニアの多くの地域で、生活用水、とりわけきれいで安全な飲み水が不足しており、子供たち、女性が、毎日何キロも水運びに従事させられることにより、子供が就学の機会を奪われていること、貧困の連鎖、新鮮な水が不足していることから幼い子供たちの命の危機があることを改善するために始まりました。現地で持続可能なプロジェクトとすべく、日本の上総掘りの技術を根付かせるかたちのものでした。

このプロジェクトは、2014-15年に、当クラブをふくむ10クラブの合同プロジェクトとなり、ナイロビ東RCが実施国、広尾RCが援助国として、Global Grantの補助金プロジェクトとなり、USD10万ドルをこえる補助金が2015年に決定され、上総掘り7本、機械掘削分6本の計13本の井戸の完成を目指すこととなりました。

2018年6月時点で、計7本の井戸が完成しましたが、その後、機械掘削分を担当していた現地業者が資金枯渇に陥り、上総掘りの方は、現地での資金流用（一部弁償）問題、現地でプロジェクトを動かしていた日本人担当者の帰国等がお

こり、プロジェクトは、資金が18000USD程度まで減少し、2020年以降の、パンデミック、インフレがかさなり、停滞する状態となりました。

そこで、2021年3月に、プランは、変更されました。予算不足から、残りの機械掘削の3本と上総掘りの3本の計6本の計画を、5本に減らし、そのすべてを機械掘削方式に変更し、財団の方からも承認されました。資金の不足分は、ナイロビ東RCが負担するか、別途資金調達することになっているそうです。工事を担当する現地業者も新たに選定されました。

変更後のプランの進捗状況ですが、2022年12月段階で、5本の内、3本は、完成し、残り2本も2023年3月末を目途に完成を目指しているとのことでした。したがって、3月末をもって、一応のプロジェクト完了となることが、予定されており、その後にこの水プロジェクトどうするのかは、その後の検討課題となります。

以上、ケニア水プロジェクトの、経緯について、ご報告申し上げます。

この水プロジェクトは、ケニアの多くの人々に、生活の必須条件である、清潔な水へアクセスを改善のために多くの実績を残してきました。最近発生した様々問題・課題は、検証の対象とすべきとしても、プロジェクトの意義は、いささか薄れることのないものであると思います。本年3月以降の総括を経て、当クラブとしても、今後どうかかわって行くのか、検討することになるものと思います。

(記:角山国際奉仕委員長)

慶事会員一覧

3月のお誕生日

3月1日	高倉 太郎（たかくら たろう）さん
3月6日	平川 彰（ひらかわ あきら）さん
3月15日	秋津 寿男（あきつ としお）さん
3月18日	岩崎 博充（いわさき ひろみつ）さん
3月18日	篠塚 博（しのづか ひろし）さん
3月24日	小笠 裕子（おがさ ひろこ）さん
3月28日	岩成 尚（いわなり なお）さん
3月30日	カトーエミイさん



ニコニコBOX情報

今村 道子さん

今日は少し冷えますね。コーラスで「さくらさくら」を歌うとやさしい気持ちになります。WBC日本めざせ優勝！！

岩崎 博充さん

そろそろさくらのシーズンです。楽しい季節になりました。

門田 真乍子さん

野島健史様、本日の卓話楽しみにして居ります。

宮永 雅好さん

週末は久しぶりに旭川に行ってきました。旭山動物園のペンギンのお散歩がとてもキュートでした。もう春ですね。

大橋 裕治さん

本日の野島健史様の卓話大変ありがとうございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

渡辺 美智子さん

久しぶりに、10日程スペイン出張して参りました。日本入国、VISIT JAPAN（ヴィジットジャパン）はとても便利。スピーディーです。

3月13日 合計 16,000円 累計 986,500円

3月13日のお食事



3月13日の例会出席率(暫定)

- 会員の例会出席数(出席率) 28名(55%)
- ゲスト・ビジターの参加者数 3名

※メーキャップを含めていない暫定の人数です。

次回のプログラム

令和5年3月27日

卓話『長谷エコーポレーションの再生について』

長谷エコーポレーション会長 辻 範明様

場所:グランドハイアット東京